



ハーモニープラン推進会議

こんな活動をしています!

※ハーモニープラン推進会議は、男女共同参画社会の実現を目指した「南アルプスハーモニープラン」を計画的に推進するため、設置されています。

家庭部会

家庭部会では、「男女が共に自立して支え合う家庭づくり」を目指し、さまざまな機会を利用して啓発活動をおこなっています。



1. 「家族で満喫 南アルプス市ウォーク」の開催



平成24年6月24日(日)に、家族対象で「家族で満喫 南アルプス市ウォーク」を開催しました。「水の歴史を歩く」と題して、文化財課の田中さんに説明していただき、石積出、枅形堤防、将棋頭等を見学しながら、家族で楽しくウォーキングをすることができました。ウォーキングの後は、さくらんぼ農園を見学し、楽しいひとときを過ごしました。普段は忙しく過ごしているので、家族が楽しく触れ合い改めてお互いを見直すよい機会となりました。

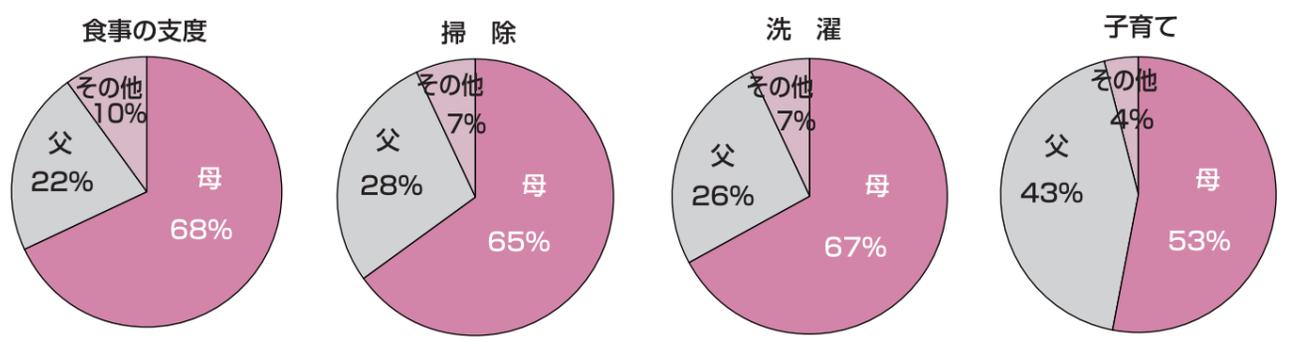


参加者の方からも「家族とゆっくり過ごせて良かった。また、参加したい。」という感想を多数いただきました。家族がお互いを理解し、仲良くなっていくことが支え合う家庭につながっていくと考えます。

2. 家庭部会アンケート結果

「家族で満喫 南アルプス市ウォーク(2012.6.24)」「ファミリーフェスタ(2012.7.8)」の参加者に「家庭における男女の役割に関するアンケート」にお答えいただきました。(回答者 70名)

- ハーモニープラン推進会議という会があることを知っていましたか?
・知っていた 22人 ・はじめて聞いた 48人
- 男女共同参画とはどんなことか知っていましたか?
・知っている 24人 ・聞いたことがある 26人 ・はじめて聞いた 20人
- あなたの年代は?
・20代 8人 ・30代 31人 ・40代 20人 ・50代 5人 ・60代 6人 ・70代 0人
- 家庭内の仕事の分担状況について



職場部会

職場部会では、23年度も前年度に引き続き、「男女が平等に働ける職場づくり」を目指し、男女共同参画、ワークライフバランスについて職場を訪問しての啓蒙活動を行いました。



23年度は、推進委員の大半が新規メンバーであり、男女共同参画、ワークライフバランスという言葉そのものが十分に理解できていないのが実情でした。したがって啓蒙活動を行う中で推進委員も共に学習しながら推進を図りました。

そこで、24年度には県主催の研修会に積極的に参加し、学ぶことができました。少子高齢化、人口減少社会等これからの地域社会では男女共同参画を、ワークライフバランスを、積極的に押し進めていかなければ、安定した暮らしやすい社会をつくり出せないということを、確信するに至りました。

まず一人ひとりが主体的に企業活動に参加できるようになるために、個人の能力を高めることが必要になります。そこで、一般に受講者を公募しての「ビジネスマナー実践講座」を実施しました。



ビジネスマナー実践講座

実際に職場での男女共同参画を、ワークライフバランスを推進していくために欠かせないのが経営者側の理解であると考えられます。この男女共同参画、ワークライフバランスを考慮した経営がより強い企業へとしていくためには大切な要件であるということを理解していただくために、経営者側を対象とした講座の実施に向けて取り組んでいるところです。

地域社会部会

男女共同参画による豊かな地域社会づくりをめざす我々「地域社会部会」は、本年「男女共に世代を超えた環境づくり」を重点目標に掲げました。



具体的には、地域に理解を広げる啓発活動、男女共同に取り組んでいる地域の先進事例の調査・周知に取り組んでいます。

各種イベントや集会においては啓発チラシを配布する運動を展開。各種研修会の開催では、幅広い世代に理解を呼びかけています。

先進事例については、南アルプス市内全小中学校の生徒会を調査。小学校については、生徒会役員は女子が男子を上回っていました。引き続き児童生徒の声も取材していきます。

また、「女性消防団員」が活躍している地域として白根分団第7部と甲西分団第5部の活動を取材。前者は、日中男性がいない地域の安心安全を守る消防活動を実施。ホースを扱う等の訓練も日常的におこなっていました。発足間もない後者は、消防団の後方支援として、防火運動の呼びかけやひとり暮らし高齢者の見守りに尽力していました。今後、「男女共同参画川柳・標語」の募集も行なわれます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



活躍する女性消防団員

